

平成 10 年度事業報告

会 員	658 名
役 員	
会 長	1 名
副会長	4 名
常任理事	14 名
理 事	18 名
ブロック長	9 名 (3 名)
監 事	3 名
名誉会員	65 名

(物故会員)

平成 10 年 5 月 3 日	丹生謙次 (元愛知県碧南保健所長)
平成 10 年 9 月 3 日	吉田量光 (現鹿児島県伊集院保健所長)
平成 11 年 2 月 3 日	田部正孝 (元千葉県佐倉保健所長)
平成 11 年 2 月 18 日	渡邊 担担 (現荒川区荒川保健所長)

総会

第 55 回全国保健所長会総会 (代議員会)

日 時 : 平成 10 年 10 月 26 日 (月) 27 日 (火)

場 所 : 岐阜県長良川国際会議場

1) 議 題

- (1) 平成 9 年度事業報告及び収入支出決算について
潮見総務担当常任理事より説明があり原案どおり承認された。
- (2) 平成 10 年度収入支出補正予算 (案) について
潮見総務担当常任理事より説明があり原案どおり承認された。
- (3) 平成 11 年度事業報告 (案) 及び収入支出予算 (案) について
潮見総務担当常任理事より説明があり原案どおり承認された。
- (4) 会則の改正について
草野委員長より説明があり原案通り承認された。

2) 報告事項

- (1) 会務報告 (潮見総務担当常任理事)
- (2) 総務、学術、渉外担当報告 (潮見常任理事、大槻常任理事、河原常任理事)
- (3) 委員会報告
地域保健対策検討委員会 (竹之内委員長)
保健所医師等の充実に関する委員会 (伊藤委員長)
50 周年記念事業実行委員会 (小倉委員長)

3) 協議事項

本年度は午前と午後の 2 部に分かれて各テーマについて全員協議を行った。

* 第 1 部 : 保健所医師の充実について

座 長 伊 藤 善 信 (秋田県・秋田中央)

副座長 中 島 正 夫 (岐阜県・大 垣)

* 第 2 部 : 保健所の企画・調整業務のあり方について

座 長 竹之内 直 人 (愛媛県・松山中央)

副座長 竹 腰 知 治 (岐阜県・多治見)

4) 研究班報告 (日本公衆衛生協会・委託研究)

座 長 大 槻 博 (台東区・台東)

* 保健所の環境保全行政への取組のあり方についての研究

(徳島県・藤原徳島保健所長)

* 健康で快適な居住環境づくりに向けた保健所の役割について

(東京都・長野府中小金井保健所長)

* 保健と福祉の連携のよりよい方策の探求

- これからの保健と福祉のあるべき姿を求めて -

(島根県・岡田出雲保健所長)

* 保健所における難病対策の推進に関する研究

(大阪府・高野四条畷保健所長)

* 保健所の機能強化に関する研究

(千葉県・小倉船橋保健所長)

5) 第 44 回全国保健所長会賞

五十川 武氏 (岐阜県関保健所) 他 54 名に対し表彰を行った。

(資料 1 参照)

理 事 会

第 1 回理事会

日 時 : 平成 10 年 5 月 19 日 (火)

場 所 : 法曹会館・富士の間

1) 報告事項

総務・学術・渉外担当報告 (竹之内常任理事, 新井副会長、伊藤常任理事)

委員会報告

地域保健対策検討委員会 (竹之内委員長)

会則等検討委員会 (草野委員長)

50 周年記念事業実行委員会 (小倉委員長)

2) 議題

(1) 平成 9 年度事業報告及び収入支出決算について

潮見常任理事より説明があり、竹内監事より平成 9 年度収入支出決算について監査報告が成され了承された。

(2) 第 55 回全国保健所長会総会について

潮見常任理事より総会の開催要額 (案) 及び全員協議、研究班報告の座長について説明があった。副座長については総会開催県で決めること了承された。

(3) 常任理事会、理事会の持ち方について

平成 11 年度以降の常任理事会、理事会について回数を減らすことで見直しすることとなった。

理事会 5, 9, 3 月

常任理事会 5, 6, 7, 9, 12, 2, 3 月

第 2 回理事会

日 時 : 平成 10 年 9 月 22 日 (火)

場 所：東京厚生年金会館・錦の間

1) 報告事項

委員会報告

保健所医師等充実に係る委員会（伊藤委員長）

地域保健対策検討委員会（竹之内委員長）

2) 議題

(1) 第 55 回全国保健所長会総会について

全員協議の持ち方について各委員より説明があり、両委員長を座長としてお願いすることです承された。

(2) 平成 10 年度収入支出補正予算（案）について

潮見常任理事より説明があり、本議案に対し総会に提案することです承された。

(3) 平成 11 年度事業計画（案）について

潮見常任理事より 11 年度の事業計画について説明があり了承された。

(4) 平成 11 年度収入支出予算（案）について

潮見常任理事より平成 11 年度収入支出予算（案）の一般会計について説明があり、運用資金積立金を特別会計としたとの説明があり了承された。

(5) 会則改正について

草野委員長より 10 月までに改正の素案を作成し総会に諮ることです承された。

第 3 回理事会

日時：平成 10 年 10 月 26 日（月）

場所：岐阜県長良川国際会議場

1) 議題

(1) 第 55 回全国保健所長会能会の運営について

(2) スケジュールの変更について

第 4 回理事会

日 時：平成 10 年 10 月 27 日（火）

場 所：岐阜県長良川国際会議場

1) 議題

(1) 第 55 回全国保健所長会総会の反省について

(2) その他

会則改正日について 4 月 1 日にブロックの改正を行い、残りについては 9 月 1 日付けで行うことです承された。

第 5 回理事会

日 時：平成 11 年 3 月 17 日（火）

場 所：東京厚生年金会館・錦の間

1) 報告事項

総務担当報告（潮見常任理事）

学術担当報告（大観常任理事）

委員会報告

地域保健対策検討委員会（竹之内委員長）

保健所医師等充実に係る委員会（伊藤委員長）

2) 議題

(1) 平成 12 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書（案）について

藤原副会長より説明があり、原案通り了承され4月中旬に厚生省に提出予定となった。

(2) 表彰規程の改正について

潮見常任理事より全国保健所長会の表彰規定について名称、表彰人数の変更等の改正についての説明があり原案通り了承された。

(3) 全国保健所長会の組織及び運営に関する検討委員会の設置について

潮見常任理事より説明があり、委員会の設置について了承された。

(4) 会長及び監事の選出に関する内規について

潮見常任理事より説明があり、会長及び監事の選出についての内規を設置することで了承された。

(5) 第56回全国保健所長会総会の運営について

2日目の全員協議は会員が自由に参加できるように、会員協議とし「感染症対策について」、「保健所医師の研修について」の2本で行うことで了承された。

・常任理事会

定期的に毎月第3火曜日に(4, 5, 6, 7, 9, 11, 12, 1, 2, 3月)

(財)日本公衆衛生協会会議室において開催し、要望書の最終取りまとめ及び理事会より一任された事項について、協議検討を行った

・委員会活動報告

1・地域保健対策検討委員会

第1回委員会 平成10年6月15日

「保健所の企画調整組織の強化に関する調査結果」を分析した。今年度の総会の全員協議のテーマとして取り上げ、これから開催されるブロック別所長会で企画調整組織の財源・所内での取組・市町村への対応について意見を出してもらうこととした。

第2回委員会 平成10年8月28日

企画調整組織に関するブロック別所長会の意見について検討した。具体的な事例について数ヶ所選んで全員協議で話題提供してもらうこととした。

2・保健所医師等充実に係る委員会

平成4年から保健所医師確保等に関する委員会として活動してきたが、平成10年3月に「保健所医師確保等に関する提言」を行い、保健所医師の量的確保対策についてはひとつの区切りをつけた。今後は単に量的な問題だけではなく、地域保健を中核となって推進していく保健所長をはじめとする保健所医師の質的な向上を図ることが必要であるという観点から、新たに所長をはじめとする保健所医師の充実に係る委員会が発足した。

第1回の委員会は6月15日に開催し、10月に行われる総会の全員協議の持ち方と委員会の

運営方針について検討した。第2回の委員会は8月28日に開催し、(1)保健所医師等の果たすべき役割、(2)保健所医師等資質の向上のための研修のあり方、(3)保健所医師等の資質の向上のための資格要件及び研修制度の観点から各ブロック・部会で検討してもらった

報告書に基づき協議した。又各保健所が関わった業務を行政の長としての業務、地域における地域保健のリーダーとしての業務、公衆衛生の専門家としての業務などに分類してもらったが、都道府県・政令市、地域別、さらには保健所医師数による違いが浮き彫りになった。第3回目の委員会は、平成11年2月15日に開催、岐阜市で行われた第55回総会の全員協議で、保健所医師の充実に係る具体的な方向付けを行ってほしいなどと提案されたことを報告した。

日本公衆衛生協会から委託を受けている研究事真に応募し、「保健所医師の研修システムと保健

所長のあり方に関する研究」班を組織して協議することとなった。内容としては、全国の保健所長（保健所医師）の研修システムの現状、卒前教育の中での公衆衛生・衛生行政のカリキュラムの現状と課題などである。

・ 調査研究

1. (財) 日本公衆衛生協会より次の委託研究事業を待った。
 - 1) 保健所の環境保全行政への取り組みのあり方についての研究
 - 2) 健康で快適な居住環境づくりに向けた保健所の役割について
 - 3) 保健と福祉の連携のよりよい方策の探求
 - 4) 保健所における難病対策の推進に関する研究
 - 5) これからの地域精神保健福祉のあり方に関する研究
 - 6) 政令市・特別区における地域保健体制に関する研究
 - 7) 保健所事業概要等データの活用推進のための方策に関する調査研究

2. 厚生科学研究

- 1) 保健所の機能強化に関する研究

・ 保健所行政の施策及び予算に関する要望活動

- 1) 平成 10 年 4 月 13 日厚生省に対し「平成 11 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書」を提出した。(資料 2 参照)
また、厚生省保健医療局地域保健・健康増進栄養課長に「大都市における地域保健活動の推進について」の要望書を提出した。(資料 3 参照)
- 2) 平成 10 年 10 月 1 日厚生省大臣官房障害保健希祉部精神保健省祉課長に「精神保健福祉法に関する専門委員会報告書に対する意見について」を提出した。(資料 4 参照)
- 3) 平成 10 年 12 月 1 日厚生省大臣官房統計情報部長に「WISH システムの充実について」の要望書を提出した。(資料 5 参照)

・ 会員名簿

平成 10 年 7 月現在の全国保健所長会会員名簿を作成し配布した。

・ 資料配付

- 1) 第 55 回全国保健所長会総会議事録
- 2) 平成 9 年度事業報告及び収支決算書、平成 10 年度収入支出補正予算書、平成 11 年慶事業計画及び収支予算書
- 3) 平成 11 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書
- 4) 全国保健所長会 50 周年記念誌

全国保健所長会賞（第 44 回）受賞者（55 名）

平成 11 年度事業報告

会 員	640 名
役 員	
会 長	1 名
副会長	4 名
常任理事	11 名
理 事	19 名
監 事	3 名
名誉会員	72 名

・ 総会

第 56 回全国保健所長総会（代議員会）

日 時：平成 11 年 10 月 18 日（月） 19 日（火）

場 所：大分県別府市ビーコンプラザ

1) 議題

(1) 平成 10 年度事業報告及び収入支出決算について

井上総務担当常任理事より説明があり原案どおり承認された。

(2) 平成 11 年度収入支出補正予算（案）について

井上総務担当常任理事より説明があり原案どおり承認された。

(3) 平成 12 年慶事美報告（案）及び収入支担予算（案）について

井上総務担当常任理事より説明があり原案どおり承認された。

(4) 会則の一部改正について

井上総務担当常任理事より説明があり原案通り承認された。

(5) 会長及び監事の選出について

推薦委員長の潮見委員長より、会長・監事について下記の通り推薦するとの報告があり、承認された。また、副会長については、会長より下記の 3 名が指名された。

記

会長	川元 孝久（鹿児島県華人保健所）
監事	岡本 祥成（静岡県熱海保健所）
〃	金田麻里子（東京都多摩立川保健所）
〃	小野木恵子（川崎市多摩区役所保健所）
副会長	潮見 重毅（栃木県県北保健所）
〃	岡田 尚久（島根県出雲保健所）
〃	河原 啓二（姫路市保健所）

(6) 顧問の推薦について

6 名の顧問の推薦がなされた。

2) 報告事項

(1) 会務報告（井上総務担当常任理事）

(2) 総務、渉外、学術担当報告（井上常任理事、河原常任理事、・大槻常任理事）

(3) 委員会報告

地域保健対策検討委員会（紙上報告）
保健所医師等の充実に関する委員会（紙上報告）・
全国保健所長会の組織及び運営に関する検討委員会報告（草野委員長）

3) 会員協議

本年度から代議員以外の参加希望者も加えた会員協議を行った。

* 第 1 部：感染症対策について

県型 座長 草野文嗣（滋賀県・大津）一
副座長 中里典文（大分県・三重）
市型 座長 河原啓二（姫路市・姫路市）
副座長 和田秀隆（大分市・大分市）

* 第 2 部：保健所勤務医師の研修について

座長 小窪和博（岐阜県・多治見）
副座長 大神貴史（大分県・宇佐高田）

4) 研究班報告（日本公衆衛生協会・委託研究）一

座長 大槻博（台東区・台東）
副座長 藤内修二（大分県・佐伯）

* 保健所の環境保全行政への取組のあり方についての研究

（徳島県・斎藤鴨島保健所長）

* 健康で快適な居住環境づくりに向けた保健所の役割について

（東京都・長野府中小金井保健所長）

* 政令市・特別区における地域保健体制に関する研究

（姫路市・河原姫路市保健所長）

* 保健所事業概要等データの活用促進のための方策に関する調査研究

（東京都・中村村山大和保健所長）

5) 第 45 回全国保健所長会長表彰

小林 千種氏（大分県日田玖珠保健所）他 62 名に対し表彰を行った。

（資料 1 参照）

理 事 会

第 1 回理事会

日 時：平成 11 年 5 月 18 日（火）

場 所：東京厚生年金会館・雅の間

1) 報告事項

涉外・学術担当報告（河原常任理事、大槻常任理事）

委員会報告

地域保健対策検討委員会（竹之内委員長）

保健所医師の充実に関する委員会（伊藤委員長）

全国保健所長会の組織及び運営に関する検討委員会（草野委員長）

2) 議題

(1) 平成 10 年度事業報告

井上常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

- (2) 平成 10 年反収入支出決算について
井上常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。
監事報告については、監事欠席のため会長より監査結果について報告があった。
- (3) 平成 11 年度収入支出補正予算（案）について
井上常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。
- (4) 第 58 回全国保健所長会総会について
高橋副会長より会場等の説明があった。

第 2 回理事会

日 時：平成 11 年 9 月 21 日（火）

場 所：東京厚生年金会館・錦の間

1) 報告事項

渉外・学術担当報告（河原常任理事、大槻常任理事）

委員会報告

保健所医師等充実に係る委員会（伊藤委員長）

地域保健対策検討委員会（竹之内委員長）

2) 議題

- (1) 平成 12 年度事業計画（案）について
井上常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。
- (2) 平成 12 年反収入支出予算（案）について
井上常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。
- (3) 第 58 回全国保健所長会総会について
高橋副会長より総会の準備状況について説明があった。
- (4) 名誉会員承認について
会長より説明があり原案通り了承された。
- (5) 顧問の推薦について
会長より佐藤前会長の取扱いについて説明があり、原案通り総会に諮ることです承された。
- (6) 会則改正について
井上常任理事より 1 指定都市 1 保健所の取扱いについて説明があり、原案通り総会に諮ることです承された。

第 3 回理事会

日 時：平成 12 年 3 月 21 日（火）

場 所：東京厚生年金会館・錦の間

1) 報告事項

総務担当報告（伊藤常任理事）

渉外担当報告（竹之内常任理事）

学術担当報告（百済常任理事）

委員会報告

地域保健対策検討委員会（竹之内委員長）

保健所医師等充実に係る委員会（伊藤委員長）

2) 議題

- (1) 平成 13 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書（案）について
竹之内渉外担当常任理事より説明があり、原案通り了承され 4 月中旬に厚生省に提出

予定となった。

(2) 第 57 回全国保健所長会総会の運営について

伊藤常任理事より全国保健所長会総会の開催日程と時間割について説明があり了承された。又、会員協議のテーマは「精神保健法の改正について」で了承された。

(3) 地域保健推進事業の新規調査研究について

(財)日本公衆衛生協会への全国保健所長会協力事業として 2, 3 課題を提出することです承された。

・常任理事会

年 7 回 (5, 6, 7, 9, 11, 2, 3 月) 定期的に第 3 火曜日に (財) 日本公衆衛生協会会議室において開催した。主な協議事項は、「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の最終取りまとめと、糖会の運営方法及び理事会より一任された事項に関する検討である。また、随時厚生省の担当課長及び担当者と地域保健の動向について意見交換を行った。

・重点会活動報告

1. 地域保健対策検討委員会

集 1 回委員会 平成 11 年 6 月 14 日 (月)

厚生省の「地域保健問題検討委員会」(案) について換討し、今年の活動方針を話し合った。

第 2 回委員会 平成 11 年 8 月 26 日 (木)

厚生省の「地域保健問題検討委員会」について検討し、その中から、「県と市の人事交流」、「研修の機会」等を検討し、出来れば委員会として調査を行うことになった。

第 3 回委員会 平成 12 年 2 月 14 日 (月)

「健康日本 21」の保健所での対応についてアンケート調査を日本公衆衛生学会・地域保健委員会と合同で実施することになった。3 月上旬発送、下旬回収、4 月集計・分析の計画とした。

2. 保健所医師等充実に係る委員会

委員会は、平成 11 年 6 月、11 年 8 月、平成 12 年 2 月の 3 回開催した。平成 11 年 10 月に大分で開催される第 56 回全国保健所長会の会員協議のテーマとして、「保健所勤務医師の研修について」が取り上げられ、委員会としても検討することになった。

1) 臨床経験の必要性について、2) 臨床研修について、3) 国立公衆衛生院など国・団体実施の研修について、4) 自治体実施の研修について、5) 実施(実地)研修について、6、) 大学公衆衛生学教室などとの研修について、の 6 つの論点から協議をすすめた。ただ、この研修については、昨年の 55 回総会でも「保健所医師の充実に係る」というテーマで全員協議が開催され、その中で「卒前・卒後研修のあり方について指針となるものを作成することや衛生学公衆衛生学教育協議会との継続的な協議を図って行くべきである」との意見集約も見られているので、研修の現状と課題について確認することで検討を進めた。研修の問題は、単に研修内容を充実するだけでなく、研修に参加しやすい環境の整備なども必要で、保健所長を含めた保健所医師近バックアップする体制が求められる。保健所医師に対する認識は都道府県保健所と政令市間や都道府県間での格差があるので、出来る限り具体的のある、共通認識を持てるようなマニュアル作りが望まれることが話し合われた。

第 3 回目の委員会では、第 56 回総会の会員協議での検討を踏まえ、3 つの点について意見集約を図った。保健所医師の研修のあり方については、総論では研修の充実は不可欠であるが、各都道府県の実状に合わせ、創意工夫していかなければならない、特に 1 年間の研修になれば、地元の医大との連携が必要であることを確認した。保健所医師の充実に係るについては、平成

4年から「確保委員会」や「充実委員会」として活動してきたが、この間保健所長の・兼務が概ね解消されるなど大きな前進が見られた。今後は保健事業に即した保健所医師の充実策が必要であり、委員会を発展的に解消することを確認した。これからの活動としては、地域における健康危機管理問題など保健所長がリーダーシップを発揮しなければならない事例や情報の収集・管理、健康日本21の作成など、新しい課題や事業がたくさんある。地域保健対策検討委員会と協議しながら、健康危機管理や情報についての活動を行えるような委員会にすべきであるとの意見集約を行った。

3. 全国保健所長会の組織及び運営に関する検討委員会

本委員会は下記のように5回開催した。

- 第1回 平成11年5月17日(月)
- 第2回 平成11年6月15日(火)
- 第3回 平成11年7月21日(火)
- 第4回 平成11年8月26日(木)
- 第5回 平成11年9月20日(月)

委員会における協議事項

1. 全国保健所長会総会の形式について

第55回総会より継続の検討事項であった、代議員総会について検討。諸般の事情から、改めて代議員制で開催することを確認した。

2. 法人取得について

特定非営利活動促進法による法人取得について調査・検討したが、要件を満たすことが困難であると判断した。

3. 各都道府県市区の全国保健所長会費についての調査

数力所に於いては公費での納入でないことが判明した。

4. 1指定都市1保健所の取扱いについて

それぞれの都道府県の所長会に属するという方向で結論づけた。

5. 会則の変更について

上記4に関して、全国保健所長会の会則の変更が必要である。

6. 総会の開催日程について

現在2日にわたって開催しているが、諸般の事情から1日で開催してはどうか検討中である。

7. 各都道府県市区からの代議員の定数について

代議員の選出親定について検討

・調査研究

1. (財)日本公衆衛生協会より次の委託研究事業を行った。

- 1) 保健所の環境保全行政への取り組みのあり方についての研究
- 2) 健康で快適な居住環境づくりに向けた保健所の役割について
- 3) 政令市・特別区における地域保健体制に関する研究
- 4) 保健所事業概要等データの活用推進のための方策に関する調査研究
- 5) 在宅療養者の感染症の実態と予防対策についての調査研究
- 6) 介護保険制度の施行に伴った保健所難病事業の進め方に関する研究

2. 厚生科学許究(健康科学総合研究事業)として次の研究事業を行った。

- 1) 総合的な地域保健サービスの提供体制に関する研究

・保健所行政の施策及び予算に関する要望活動

1) 平成 11 年 4 月 6 日厚生省に対し「平成 12 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書」を提出した。(資料 2 参照)

・会貞名簿

平成 11 年 7 月現在の全国保健所長会会員名簿を作成し配布した。

・資料配付

1) 第 56 回全国保健所長会総会議事録

2) 平成 10 年慶事業報告及び政支決算書、平成 11 年反収入支出補正予算書、平成 12 年度事業計画及び収支予算書

3) 平成 12 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書

全国保健所長会長表彰(第 45 回)受賞者(63 名)

平成 12 年度事業報告

会 員	594 名
役 員	
会 長	1 名
副会長	4 名
常任理事	12 名
理 事	18 名
監 事	3 名

(物故名誉会員)

杉田 泰宏(元北海道苫小牧保健所)
川村 繫市(元北海道帯広保健所)
小倉 裕(元栃木県宇都宮保健所)
宮本 正箕(元兵庫県西宮保健所)

. 総会

第 57 回全国保健所長会総会

日 時：平成 12 年 10 月 17 日(火)

場 所：群馬県・県庁舎

1) 議題

(1) 平成 11 年度事業報告及び収入支出決算について

伊藤総務担当常任理事より説明、金田監事より監査報告があり原案どおり承認された。

(2) 平成 13 年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について

伊藤総務担当常任理事より説明があり繰越金について質問があったが、原案どおり承認された。

2) 報告事項

(1) 会務報告(伊藤総務担当常任理事)

(2) 総務、渉外、学術担当報告(伊藤常任理事、竹之内常任理事、百済常任理事)

(3) 委員会報告

地域保健の推進に関する委員会(河原委員長)

3) 会員協議

会国保健所長会会員 173 人の参加で行った。

精神保健福祉法の改正に伴う保健所の対応について

座長 岡田尚久(鳥根県・出雲)

副座長 宗行彪(群馬県・藤岡)

4) 研究班報告(日本公衆衛生協会・委託研究)

百済 さち(東京都・府中小金井)

* 在宅療養者の感染症の実態と予防対策についての調査研究

(滋賀県・角野彦根保健所長)

* 保健所における難病事業の進め方に関する研究

(大分県・安達竹田保健所長)

* 保健所事業概要等データの活用促進のための方策に関する調査研究

(東京都・中村村山大和保健所長)

5) 第46回全国保健所長会長表彰

松本 勝代氏(群馬県太田保健所)他58名に対し表彰を行った。

(資料1参照)

理事会

第1回理事会

日時:平成12年5月16日(火)

場所:東京厚生年金会館・錦の間

1) 報告事項

総務・渉外・学術担当報告(伊藤常任理事、河原副会長、百済常任理事)

委員会報告

地域保健対策検討委員会(阿彦副委員長)

2) 議題

(1) 平成12年度事業報告(案)について

伊藤常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

(2) 平成11年度収入支出決算(案)について

伊藤常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

監事報告については、岡本監事より監査結果について報告があった。

(3) 第57回全国保健所長会総会について

伊藤常任理事より開催要領にもとづき説明があった。

第2回理事会

日時:平成12年9月19日(火)

場所:東京厚生年金会館・錦の間

1) 報告事項

総務・学術担当報告(伊藤常任理事、百済常任理事)

委員会報告

地域保健の推進に関する委員会(河原委員長)

2) 議題

(1) 平成13年度事業計画(案)について

伊藤常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

(2) 平成13年度収入支出予算(案)について

伊藤常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

(3) 第57回全国保健所長会総会について

田島副会長より総会の準備状況について説明があった。

(4) 名誉会員承認について

会長より説明があり原案通り了承された。

第3回理事会

日 時：平成 13 年 3 月 13 日（火）

場 所：東京厚生年金会館・錦の間

1) 報告事項

総務・渉外・学術担当報告（伊藤常任理事、角野常任理事、岡田副会長）

2) 議題

(1) 平成 14 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書（案）について

角野渉外担当常任理事より説明があり、各常任理事よりたばこ問題とアルコール問題及び鑑の所に学校保健を加えることで了承され 4 月中旬に厚生労働省他に提出予定となった。

(2) 第 58 回全国保健所長会総会の運営について

伊藤常任理事より全国保健所長会総会の開催日程と時間割について説明があり了承された。また自由集会は行わず会員協議のテーマは「医療監視と医療事故防止について」の提案があり了承された。

(3) 全国保健所長会研修会について

伊藤常任理事より 14 年 1 月 24, 25 日に開催予定で、「全国保健所長会研修企画運営委員会」を設置することで了承された。

(4) 全国保健所長会長表彰規程の改正について

伊藤常任理事より、規程の 3 の表彰の対象者「今日まで本会及び大臣表彰以上の表彰（感謝状を含む）」と改正すること、文言の整理を行ったことで了承された。

・常任理事会

年 7 回（5, 6, 7, 9, 12, 2, 3 月）定期的に第 3 火曜日に（財）日本公衆衛生協会会議室において開催した。主な協議事項は、「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の最終取りまとめと、総会の運営方法及び理事会より一任された事項に関する検討である。また、随時厚生省の担当課長及び担当者と地域保健の動向について意見交換を行った。

・委員会活動報告

地域保健の推進に関する委員会

本委員会は、従来の二つの委員会を再編し、平成 12 年 5 月 16 日新たに発足したものである。その主な目的は、地域保健問題を包括的に検討するとともに、保健所のあり方に深く関わる諸課題について集中的に調査検討し、全国保健所長会が行う政策提言に資することである。

平成 12 年 6 月 20 日、第 1 会委員会を開催した。

現在保健所を取り巻く課題は、健康危機管理、精神保健福祉法改正に伴う問題、感染症新法上の課題、保健福祉の統合問題、健康日本 21 の推進等数多くあるが、本委員会としては健康危機管理問題と健康日本 21 の推進を当面の課題として取り上げることとした。

また、日本公衆衛生学会や既存の研究班等との情報交換を密にして、アンケート調査等もできるだけ - 本化し、合理的な調査活動をしていくことを確認した。

3 月に日本公衆衛生学会地域保健委員会と共同で実施した健康日本 21 に関するアンケート調査については、所長会としては健康指標に関するアイデアをそのままの形で還元することとし（すでに送付済）学会は独自にまとめたものを別に還元することとした。

第 2 回委員会は平成 12 年 8 月 28～29 日、東京において開催した。あらかじめ、地域情報・健康日本 21 部会と健康危機管理部会に分け、1 月目を部会協議、2 日目を全体協議に充てた。

地域情報・健康日本 21 部会では、先のアンケートの学会のまとめ（案）を基に地方計画の策定

(支援)に役立つような形での調査結果の還元について議論した。

健康日本 21 の地方計画策定の進捗状況等については、この秋、地域保健総合推進事業の新田研究班で調査予定なので、委員会としては特に調査をしないこととした。ただ、計画策定の場面に限らず、保健所における地域情報の収集・還元機能の強化は極めて大きな課題であり、年度末に情報機能の実態把握を目的とする簡単な調査を予定している。

健康危機管理部会では全国の健康危機管理事例の収集の方法について検討した。その結果、共通のフォーマットを用い、各保健所の代表的な事例について、いくつかの評価項目に従って自己評価とともに報告いただくということになった。

これも、厚生科学研究の藤本研究班が全国の保健所を対象に健康危機管理に関する調査を行う予定であり、この調査と - 本化するよう現在調整している。

平成 13 年 3 月 14 日、第 3 回委員会を開催し、次のように決定した。

- ・ このままの形で電子媒体等で全国に加工したものを還元する。
- ・ 事件の種類ごとに、検索しやすい形で保健署名、原因物質、処分内容等費用に出ておかない項目を一覧にする。
- ・ 事件の種類別に簡単な集計「その他のコメント」の傾向、自己評価等について分析し、まとめとする。
- ・ 現地視察調査に協力した研究班報告を掲載してもらうようにした。

次回までに各担当にわかれて集計を見やすくするようまとめることにした。

・ 調査研究

1.(財)日本公衆衛生協会より次の委託研究事業を行った。

- 1) 政令市・特都区における地域保健体制に絶する研究
- 2) 在宅療養者の感染症の実態と予防対策についての調査研究
- 3) 保健所における難病事業の進め方に関する研究
- 4) 「健康日本 21 推進における保健所の役割に関する調査研究
- 5) 「健康日本 21」に関わる未成年者を中心とした喫煙対策に関する研究
- 6) 保健所における住居衛生の推進方策に関する調査

2. 健康づくり拠点(保健所)モデル事業を行った。

- 1) 北多摩南部保健医療圏(二次医療圏)における「健康日本 21」行動計画研究
- 2) 健康日本 21 推進方策に関する研究
- 3) 勝英地域「健康わが町 21」への支援
- 4) 宇城健康日本 21 のための健康うき 21 アクティブプランづくり
- 5) 我が街の「健康日本 21」推進事業
- 6) 北遠圏域主要健康指標策定事業
- 7) 「生活習慣病作戦は、秋田周辺から!!」
- 8) メディアを活用した健康日本 21 の実践(住民参加型活動の側面援助)
- 9) 児童・生徒の健康を考える保健関係者のネットワーク推進事業
- 10) 口腔保健をモデルとする地方計画の推進とパイロット的役割としての「永久歯保護育成事業」
- 11) 「健康日本 21」推進支援事業
- 12) 住民の生活習慣特性を生かしたアプローチについての調査研究

・ 保健所行政の施策及び予算に関する要望活動

- 1) 平成 12 年 4 月 11 日厚生省及び環境庁に対し「平成 13 年度保健所行政の施策および予算に関する要望書」を提出した。(資料 2 参照)

・ 会員名簿

平成12年7月現在の全国保健所長会会員名簿を作成し配布した。

・資料配付

- 1) 第57回全国保健所長全総会議事録
- 2) 平成11年慶事業報告及び収支決算書
平成13年慶事業計画及び収支予算書
- 3) 平成13年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書

全国保健所長会長表彰（第46回）受賞者 59名

平成 13 年慶事業報告

会 員	592 名
役 員	
会 長	1 名
副会長	4 名
常任理事	10 名
理 事	18 名
監 事	3 名

(物故会員)

石臥 達雄(元福岡県筑紫保健所)
平井 右助(現高知県高幡保健所)

. 総会

第 58 回全国保健所長会総会

日 時：平成 13 年 10 月 30 日(火)

場 所：高松市商工会議所

1) 議題

(1) 平成 12 年慶事業報告及び収入支出決算報告について

伊藤総務担当常任理事より説明、小野木監事より監査報告があり原案どおり承認された。

(2) 平成 13 年度収入支出補正予算(案)について

伊藤総務担当常任理事より説明があり、原案どおり承認された。

(3) 平成 14 年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について

伊藤総務担当常任理事より説明があり、原案どおり承認された。

(4) 会長及び監事の選出について

推薦委員会の伊藤委員長より、会長及び監事について下記の通り推薦することで報告があり、承認された。また、副会長については、会長より下記の 3 名が指名された。

記

会長	岡田 尚久(島根県出雲保健所)
監事	今野 金裕(福島県いわき市保健所)
"	岡本 祥成(静岡県西部保健所)
"	村主 千明(台東区台東保健所)
副会長	汐見 重毅(栃木県北保健所)
"	澤 節子(豊島区池袋保健所)
"	角野 文彦(滋費県長浜保健所)

2) 報告事項

(1) 会務報告(伊藤総務担当常任理事)

(2) 総務、渉外、学術担当報告(伊藤常任理事、竹之内常任理事、東海林常任理事)

(3) 委員会報告

地域保健の推進に関する委員会(角野委員長)

全国保健所長会研修企画運営委員会（佐藤委員長）

3) 研究班報告（日本公衆衛生協会・委託研究）

東海林 文夫（東京都・多摩川）

* 平成 12 年度在宅療養者の感染症の実態と予防対策についての調査研究

（滋賀県・角野彦根保健所長）

* 「健康日本 21」推進における保健所の役割に関する調査研究

（島根県・新田松江保健所長）

* 「保健所における難病事業の進め方に関する研究」

（大分県・安達三重保健所長）

4) 会員協議

医療監視と医療事故防止について

座長 大島 秀夫（兵庫県・社）

副座長 斉藤 京子（香川県・観音寺）

5) 第 47 回全国保健所長会長表彰

中井 清弘氏（香川県坂出保健所）他 57 名に対し表彰を行った。

（資料 1 参照）

・ 理 事 会

第 1 回理事会

日 時：平成 13 年 5 月 15 日（火）

場 所：東京厚生年金会館・錦の間

1) 報告事項

総務・渉外・学術担当報告（伊藤常任理事、竹之内常任会長、岡田副会長）

委員会報告

地域保健の推進に関する委員会（伊藤委員）’

全国保健所長会研修企画運営委員会（佐藤委員長）

2) 議題

（1）平成 12 年度事業報告（案）について」

潮見副会長より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

（2）平成 12 年度収入支出決算（案）について

潮見副会長より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

監事報告については、岡本監事より監査結果について報告があった。

（3）第 58 回全国保健所長会総会について

伊藤常任理事より開催要額にもとづき説明があった。

第 2 回理事会

日 時：平成 13 年 9 月 18 日（火）

場 所：東京厚生年金会館・雅の間

1) 報告事項

総務・学術担当報告（伊藤常任理事、東海林常任理事）

委員会報告

地域保健の推進に関する委員会（角野委員長）

2) 議題

- (1) 平成 13 年度収入支出補正予算（案）について
伊藤常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。
- (2) 平成 14 年度収入支出予算（案）について
伊藤常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。
- (3) 第 58 回全国保健所長会総会について
会長監事の推薦を行うことで了承された。
- (4) 名誉会員承認について
会長より説明があり原案通り了承された。

第 3 回理事会

日 時：平成 14 年 3 月 19 日（火）

場 所：東京厚生年金会館・錦の間

1) 報告事項

総務・渉外・学術担当報告（伊藤常任理事、竹之内常任理事、東海林常任理事）
委員会報告（角野委員長、佐藤委員長）

2) 議題

- (1) 平成 15 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書（案）について
竹之内渉外担当常任理事より説明があり、了承され 4 月中旬に厚生労働省他に提出予定となった。
- (2) 第 59 回全国保健所長会総会の運営について
伊藤常任理事より全国保健所長会総会の開催日程と時間割について説明があり了承された。会員協議のテーマは「感染症法の見直しについて」の提案があり了承された。

常任理事会

年 7 回（5, 6, 7, 9, 12, 2, 3 月）定期的に第 3 火曜日に（財）日本公衆衛生協会会議室において開催した。主な協議事項は、「保庫所行政の施策及び予算に関する要望書」の最終取りまとめと、総会の運営方法及び理事会より一任された事項に関する検討である。また、随時厚生労働省の担当課長及び担当者と地域保健の動向について意見交換を行った。

委員会活動報告

【地域保健の推進に関する委員会】

[部会]

- ・地域情報・健康日本 21 部会 8 名
- ・健康危機管理部会 7 名

[委員会]

第 1 回委員会

日 時：平成 13 年 5 月 16 日（水）午前 10 時～午後 5 時

場 所：日本公衆衛生協会 3 階会議室

- 議題：1) 地域情報・健康日本 21 について
2) 危機管理部会のアンケートについて
3) その他

今年度のテーマを次のとおりとした。

- 1) 健やか親子 21 と地域情報について
2) 医療監視と医療事故に関するアンケート調査（4 月～5 月に実施）およびその分析

第 2 回委員会

日 時：平成 13 年 8 月 30 日（木）13：00～20：30
平成 13 年 8 月 31 日（金）9：00～17：00

場 所：ホテルピアザびわ湖（滋賀県大津市）

- 議題：1) 地域情報・健康日本 21 について
健やか親子に関するアンケートを藤内班と連携して実施することとした。
2) 健康危機管理について
医療監視と医療事故に関するアンケート結果を元に今後の活動計画を立てた。

第 3 回委員会

日 時：平成 14 年 2 月 18 日（月）14：00～17：00

場 所：日本公衆衛生協会 3 階会議室

- 議題： 地域情報・健康日本 21 について
県型保健所とその他の保健所に分けて、アンケートの分析と提言を行う。
「イチオシ事業」を紹介する。
3 月末までに素案を作成し、その後メール等で部会員の意見聴取を経て、5 月には報告書を完成させる。
健康危機管理について
報告書の中には全国保健所長会としての提言を載せることとする。委員会で素案を作り 5 月の常任理事会で承認を得る。
提言は県型保健所とその他の保健所に分けて 2 つとする。

ホームペ - ジの作成について
後述。

[部会]

健康危機管理部会の開催

日時：平成 13 年 12 月 3 日（月）午後 2 時～午後 5 時 00 分
場所：日本公衆衛生協会 3 階会議室
議題：アンケート調査結果のまとめ方について

地域情報・健康日本 21 部会の開催

日 時：平成 14 年 2 月 18 日（月）午前 10 時から 12 時
場 所：日本公衆衛生協会 3 階会議室
議 題：報告書のまとめ方について

[報告書]

平成 12 年度の委員会活動で行われた健康危機管理事例調査の報告書を平成 13 年 8 月末に発行した。

【ホームページの作成】

平成 14 年度より全国保膳所長会のホームページを立ち上げることにし当委員会委員の三重県松坂保健所佐甲先生が中心となって、原案を作成した。HP の維持管理は当面この委員会で行っていく。

【研修企画運営委員会】

場 所：(財)日本公衆衛生協会・3階会議室

1. 第 1 回委員会：平成 13 年 5 月 15 日(火) 12:00~13:00

- ・川元会長挨拶
- ・本委員会の設置目的、守備範囲、進め方について
- ・13 年度研修会について

事業計画書(案)の検討：目標、対象者、期日、場所、内容、講師、研修方法、予算、今後の段取り、事業評価、後援依頼など

2. 第 2 回委員会：平成 13 年 9 月 18 日(火) 12:20 - 13:20

- ・講師依演、受講者募集方法、研修会の運営、講演抄録集の発行、事業評価、後援依頼など

3. 第 3 回委員会：平成 13 年 12 月 4 日(火) 12:20~13:20

- ・研修会の当日運営、役割分担、修了証書、受講者アンケート、意見交換会など

4. 研修会：平成 14 年 1 月 24 日(木)~25 日(金) 東京都第二本庁舎、84 名参加

タイトル：「21 世紀の保健所の課題と挑戦」

講演：国立医療・病院管理研究所長谷川敏彦部長「保健・医療・福祉改革の潮流」

目白大学澁谷昌三教授「人材をいかに育て活用するか」

福岡県稗由慶子副知事「保健所長に求められる役割とその美点」

厚生労働省芝池伸彰参事官「厚生労働行政の現状と今後の発展方向について」

東北大学久道茂教授「21 世紀における公衆衛生の責任」

日本公衆衛生協会西本至企画重責「地域のトータルケアの実践あたって」

5. 第 4 回委員会：平成 14 年 2 月 19 日(火) 10:30~12:00

- ・研修会の反省、受講者アンケート結果、講演抄録集発行など

6. 第 5 回委員会：平成 14 年 3 月 19 日(火) 10:30~12:00

- ・講演抄録集の編集について

以上、全国保健所長会主催の研修会の 5 年ぶりの再開と講演抄録集の発行(平成 14 年 6 月予定)を行った。今後 3 年間位は、13 年度のスタイルを基本にして行う予定である。

・調査研究

1.(財)日本公衆衛生協会より次の委託研究事業を行った 0

- 1) 在宅療養者の感染症の実態と予防対策についての調査研究
- 2) 保健所における難病事業の進め方に関する研究
- 3) 「健康日本 21 推進における保健所の役割に関する調査研究
- 4) 「健康日本 21」に関わる未成年者を中心とした喫煙対策に関する研究
- 5) 保健所における住居衛生の推進方策に関する調査
- 6) 医療監視と保健所機能に関する調査研究
- 7) 精神保健福祉法改正に伴う保健所の対応について
- 8) 地域保健と職域保健の連携に関する保健所の役割に関する研究

2. 健康づくり拠点(保健所)モデル事業を行った。

- 1) 宇城健康日本 21 のための健康うき 21 アクティブプランづくり

- 2) メディアを活用した健康日本 21 の実践
 - 3) 児童・生徒の健康を考える保健関係者のネットワーク推進事業
 - 4) 口腔保健をモデルとする地方計画の推進
 - 5) 温泉を活用した「ゆとり都山形」健康づくり 21 モデル事業
 - 6) 健康日本 21 の禁煙支援のプログラムの展開に関する研究
 - 7) 健康いきいき 21 計画（地方計画）推進における保健所機能
 - 8) 「日本 - の健康長寿地域真庭」をめざす基本戦略
 - 9) 地域健康づくり拠点整備事業
- ・保健所行政の施策及び予算に関する要望活動
- 1) 平成 13 年 4 月 24 日厚生省及び環境庁に対し「平成 14 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書」を提出した。（資料 2 参照）

・会員名簿

平成 13 年 7 月現在の全国保健所長全会員名簿を作成し配付した。

・資料配付

- 1) 第 58 回全国保健所長会総会議事録
- 2) 平成 12 年度事業報告及び収支決算書
平成 13 年度補正予算
平成 13 年度事業計画及び収支予算書
- 3) 平成 14 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書

全国保健所長会長表彰（第 47 回）受賞者 58 名

平成14年慶事業報告

会 員	582 名
役 員	
会 長	1 名
副会長	4 名
常任理事	14 名(1 名) (副会長兼)
理 事	18 名(2 名) (常任理事兼)
監 事	3 名

(物故会員)

古城 倫次(元佐賀県鳥栖保健所)
小川 一太(元名古屋市千種保健所)
馬場 孝(元群馬県前橋保健所)

. 総会

第59回全国保健所長会総会

日 時：平成14年10月2日(火)

場 所：さいたま市プリランテ武蔵野

1. 第48回全国保健所長会会長表彰式 (資料1参照)
2. 講演「地域保健の最近の動向」 厚生労働省高原健康局長

3. 報告事項

- (1) 会務報告(伊藤総務担当常任理事)
- (2) 総務、渉外、学術担当報告(伊藤常任理事、竹之内常任理事、東海林常任理事)
- (3) 委員会報告
 - 1) 地域保健の推進に関する委員会(角野委員長)
 - 2) 全国保健所長会研修企画運営委員会(佐藤委員長)
- (4) 研究班報告(日本公衆衛生協会・委託研究)
東海林 文夫(東京都・多摩川)

4. 議事

- (1) 平成13年度事業報告及び収入支出決算報告について
伊藤総務担当常任理事より説明、村主監事より監査報告があり原案どおり承認された。
- (2) 平成14年度収入支出補正予算(案)について
伊藤総務担当常任理事より説明があり、原案どおり承認された。
- (3) 平成15年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について伊藤総務担当常任理事より説明があり、原案どおり承認された。
- (4) その他
伊藤総務担当常任理事より、監事について今野金裕(福島県いわき市保健所)が本庁に入ったので長澤修二(福島県北保健所)を推薦があり、承認された。

5. 名誉会員推戴

6. 厚生労働省説明「臨床研修必修化の準備状況について」

7. 研究事業報告

- (1) 「医療監視と保健所機能に関する調査研究」
竹之内直人(松山市保健所)

(2) 「精神保健福祉法改正に伴う保健所の対応について」

高岡 道雄（兵庫県加古川保健所）

9. 会員協議

「感染症法の見直しについて」

座長：高岡 道雄（兵庫県加古川保健所）

副座長：楠本 一生（埼玉県さいたま市保健所）

10. 財団法人日本公衆衛生協会の事業について

． 理 事 会

1. 第1回理事会

日 時：平成14年5月21日（火）

場 所：東京厚生年金会館・錦の間

(1) 報告事項

総務・渉外・学術担当報告（伊藤常任理事、竹之内常任理事、東海林常任理事）

委員会報告

地域保健の推進に関する委員会（角野委員長）

全国保健所長会研修企画運営委員会（佐藤委員長）

(2) 議題

1) 平成13年慶事業報告（案）について

伊藤総務担当常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

2) 平成13年度収入支出決算（案）について

潮見副会長より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

監事報告については、村主監事より監査結果について報告があった。

3) 第59回全国保健所長会総会について

伊藤常任理事より開催要領にもとづき説明があった。

2. 第2回理事会

日 時：平成14年9月17日（火）

場 所：東京厚生年金会館・雅の間

(1) 報告事項

総務・渉外・学術担当報告（伊藤常任理事、竹之内常任理事、東海林常任理事）

委員会報告

地域保健の推進に関する委員会（角野委員長）

全国保健所長会研修企画運営委員会（東海林副委員長）

(2) 議題

1) 平成14年反収入支出補正予算（案）について

伊藤常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

2) 平成15年度収入支出予算（案）について

伊藤常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

3) 第59回全国保健所長会総会について

監事の補充を行うことで総会に提案することになった。

4) 名誉会員承認について

会長より説明があり原案通り了承された。

3. 第3回理事会

日 時：平成 15 年 3 月 18 日（火）

場 所：都道府県会館・408 号会議室

(1) 報告事項

総務・渉外・学術担当報告（伊藤常任理事、竹之内常任理事、東海林常任理事）

委員会報告

地域保健の推進に関する委員会（角野委員長）

全国保健所長会研修企画運営委員会（東海林副委員長）

(2) 議題

1) 平成 16 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書（案）について

竹之内渉外担当常任理事より説明があり、了承され 4 月中旬に厚生労働省他に提出予定となった。

2) 第 60 回全国保健所長会総会の運営について

伊藤常任理事より全国保健所長会能会の開催日程と時間割について説明があり了承された。会員協議の変わりにシンポジウムの提案があり了承された。

・常任理事会

年 7 回（5, 6, ナ, 9, 12, 2, 3 月）定期的に第 3 火曜日に（財）日本公衆衛生協会会議室において開催した。主な協議事項は、「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の最終取りまとめと、総会の運営方法及び理事会より一任された事項に関する検討である。また、随時厚生労働省の担当課長及び担当者と地域保健の動向について意見交換を行った。

・委員会活動報告

【地域保健の推進に関する委員会】

【部 会】

・健康づくり部会

・健康危機管理部会

8 名（部会長：鳥根県雲南保健所 岸本所長）

7 名（部会長：兵庫県加古川保健所 高岡所長）

1. 第 1 回委員会

日 時：平成 14 年 5 月 20 日（月）13：30～17：00

場 所：日本公衆衛生協会 3 階会議室

議題：(1) 今年度の部会構成及び活動計画について

(2) 医療機関立ち入り検査に係る全国保健所長会の提言について

(3) すこやか親子 21 に係る全国保健所長会の提言について

(4) 全国保健所長会 H P の作成について

(5) 会員協議の持ち方について

2. 第 2 回委員会

日時：平成 14 年 8 月 29 日（木）13：00～20：30

平成 14 年 8 月 30 日（金）9：00～17：00

場 所：アイリス愛知（愛知県名古屋市）

議題：

- (1) 全体会議
 - 1) 保健所における医師臨床研修について
 - 2) 全国保健所長会総会会員協議の持ち方について
- (2) 健康づくり部会
 - 1) 保健所における医師臨床研修カリキュラムについて
- (3) 健康危機管理部会
 - 1) 感染症法改正に向けての提言について
 - 2) 全員協議の持ち方について
- (4) 全体会議
 - 1) 地域情報・健康日本 21 部会での検討結果報告
 - 2) 健康危機管理部会での検討結果報告

3. 第3回委員会

日時：平成 14 年 11 月 25 日（月）13：30～17：00

場所：日本公衆衛生協会 3 階会議室

議題：(1) 卒後医師臨床研修のための指導者研修について
(2) 会員協議の結果について

4. 第4回委員会

日時：平成 15 年 2 月 18 日（火）10：30～12：00

場所：日本公衆衛生協会 3 階会議室

議題：(1) 卒後医師臨床研修のための指導者研修について
(2) その他

【報告書】

平成 13 年度の委員会活動で行われた「医療機関立ち入り検査に係るアンケート調査」と「すこやか親子 21 に係るアンケート調査」の報告書を平成 14 年 7 月末に発行した。

【全国保健所長会研修企画運営委員会】

1. 第1回委員会

日時：平成 14 年 5 月 21 日

場所：(財)日本公衆衛生協会・3 階会議室

議題：(1) 講演集作成について
(2) その他

2. 第2回委員会

日時：平成 14 年 6 月 18 日

場所：(財)日本公衆衛生協会・3 階会議室

議題：(1) 講演集作成について

(2) 平成 14 年度全国保健所長会研修会について

平成 14 年度もサブタイトルを「21 世紀の保健所の課題と挑戦 - パート 2」とした。期日は平成 15 年 1 月下旬、場所は東京都内を予定している。内容は公衆衛生と人権・個人情報保護、マスコミとの関係のあり方など研修を検討中である。

3. 第3回委員会

日時：平成 14 年 9 月 17 日（火）

場所：(財)日本公衆衛生協会・3 階会議室

議題：(1) 平成 14 年度全国保健所長会研修会について
(2) その他

4. 第4回委員会

日 時：平成 15 年 3 月 18 日（火）

場 所：（財）日本公衆衛生協会・3 階会議室

議題（1）研修会のアンケート窮査について

（2）講演集の発行について

（3）その他

【研修会】

日 時：平成 15 年 1 月 30 日（木）～31 日（金）

場 所：東京都健康づくり推進センター

講 演：（1）保健所長に求められる役割と期待

（2）笑い与健康

（3）医療担当記者から見た地域保健活動

（4）厚生労働行政の現状と今後の発展方向について

（5）人権と保健福祉の現状と課題

参加者：62 名

・調査研究

（財）日本公衆衛生協会より次の委託研究を行った。

1. 健康日本 21 推進における保健所の役割調査研究
2. 精神保健福祉法改正に伴う保健所の緊急対応について
3. 医療機関への立ち入り検査と保健所機能に関する調査研究
4. 地域保健と職域保健の連携に関する保健所の役割について
5. 保健所における住居衛生の推進方策に関する調査研究
6. 児童虐待予防対策における保健所の役割に関する研究
7. 地域における介護予防システム構築に向けての調査研究事業
8. 地域における糖尿病対策連携システム構築のための保健所の役割に関する調査研究
9. 女性の健康づくり支援事業
10. 保健所におけるこころのケア事業に関する研究
11. こどもの事故予防推進まちづくり事業
12. メディアを活用した「健康日本 21」の市町村計画への支援
13. 健康日本 21 地方計画推進のための地域診断の実践
14. 高齢者及び介護者等に対する医薬品適正使用推進方策に関する調査研究
15. 循環器疾患予防を標的にした健康づくりの取組に対する非営利組織・（NPO）の活用
16. 在宅療養者の感染症予防対策についての調査研究
17. 福祉施設内感染症防止対策として HACCP 理論の応用
18. 子どもの健康を高める食の教育事業—学校及び地域活動の推進—
19. 保健所機能評価に関する調査研究
20. 保健所における健康危機管理情報システムの構築に関する研究

・保健所行政の施策及び予算に関する要望活動

平成 14 年 4 月 16 日厚生労働省及び環境省に対し「平成 15 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書」を提出した。（資料 2 参照）

・会員名簿

平成 14 年 7 月現在の全国保健所長会会員名簿を作成し配布した。

・資料配付

1. 第 59 回全国保健所長会総会議事録
2. 平成 13 年度事業報告及び収支決算書
平成 14 年度補正予算書
平成 15 年度事業計画及び収支予算書
3. 平成 15 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書
4. 保健所における健やかな親子の推進に向けて
(市町村母子保健計画見直しに関する調査報告書)

全国保健所長会長表彰(第 48 回)受賞者 61 名

平成 15 年度事業報告

会 員	576 名
役 員	
会 長	1 名
副会長	4 名
常任理事	14 名(1 名) (副会長兼)
理 事	19 名(2 名) (副会長・常任理事兼)
監 事	3 名

576 人

1 人

4 人

14 (1 人)

19 人(2 人)

3 人・

(物故会員)

大田辰男(元愛知県岡崎保健所)

竹村宏之(元茨城県水戸保健所)

石幡揮保(元川崎市川崎保健所)

・ 総会

第 60 回全国保健所長会総会

日 時：平成 15 年 10 月 21 日(火)

場 所：京都府・ホテルニュー京都

1. 第 49 回全国保健所長会会長表彰式

(資料 1 参照)

2. 講演「地域保健の最近の動向」

厚生労働省藤崎参事官

3. 報告事項

(1) 会務報告(伊藤総務担当常任理事)

(2) 総務、渉外、学術担当報告(伊藤常任理事、一色常任理事、長野常任理事)

(3) 委員会報告

1) 地域保健の推進に関する委員会(角野委員長)

2) 全国保健所長会研修企画運営委員会(佐藤委員長)

(4) 研究班報告(日本公衆衛生協会・委託研究)

長野 みき子(東京都・多摩立川)

4. 議事

(1) 平成 14 年度事業報告及び収入支出決算報告について

伊藤総務担当常任理事より説明、長澤監事より監査報告があり原案どおり承認された。

(2) 平成 15 年度収入支出補正予算(案)について

伊藤総務担当常任理事より説明があり、原案どおり承認された。

(3) 平成 16 年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について

伊藤総務担当常任理事より説明があり、原案どおり承認された。

(4) 会則の一部改正について

伊藤総務担当常任理事より説明があり、原案通り承認された。

(5) 会長及び監事の推薦について

下記の通り推薦され承認された。

会 長 角野 文彦
監 事 長澤 修一、村主 千明、北野 博子

副会長（会長指名）伊藤善信、上木隆人、澁谷いづみ

（6）その他

5．名誉会員推戴

6．研究事業報告

（1）「保健所における住居衛生の推進方策に関する調査研究」

加納 榮三（大阪府富田林保健所）

（2）「児童虐待予防対策における保健所の役割に関する研究」

長野みさ子（東京都多摩立川保健所）

（3）保健所におけるこころのケア事業に関する研究

寺本 辰之（愛媛県宇和島中央保健所）

9．シンポジウム

「21世紀の保健所像」

座 長：岡田 尚久（島根県松江保健所）

副座長：和田 行雄（京都府田辺保健所）

助言者：福島 靖正（熊本市副市長）

10．財団法人日本公衆衛生協会の事業について

．理 事 会

1．第1回理事会

日 時：平成15年5月20日（火）

場 所：東京厚生年金会館・雅の間

（1）報告事項

総務務・渉外・学術担当報告（伊藤常任理事、澤副会長、長野常任理事）

委員会報告

‘地域保健の推進に関する委員会（角野委員長）

全国保健所長会研修企画運営委員会（佐藤委員長）

（2）議 題

1）平成14年度事業報告（案）について

伊藤総務担当常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

2）平成14年度収入支出決算（案）について

伊藤総務担当常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

監事報告については、長澤監事より監査結果について報告があった。

3）全国保健所長会会則の一部改正（案）について

伊藤総務担当常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

4）第59回全国保健所長会総会について

伊藤常任理事より開催要領にもとづき説明があった。

2．第2回理事会

日 時：平成15年9月16日（火） 、1

場 所：東京厚生年金会館・錦の間

（1）報告事項

総務・渉外・学術担当報告（伊藤常任理事、一色常任理事、長野常任理事）

委員会報告

地域保健の推進に関する委員会（角野委員長）

全国保健所長会研修企画運営委員会（東海林副委員長）

（2）議 題

1）平成 15 年反収入支出補正予算（案）について

伊藤常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

2）平成 16 年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について

伊藤常任理事より説明があり、原案通り総会に提案することになった。

3）全国保健所長会会則の一部改正（案）について

代議員制の会則等について検討していくことで了承された。

3）第 60 回全国保健所長会総会について。

シンポジウムの進行と「喫煙対策の推進に関する行動宣言」について検討、了承された。

4）名誉会員承認について

会長より説明があり原案通り了承された。

3. 第 3 回理事会

日 時：平成 16 年 3 月 16 日（火）

場 所：東京厚生年金会館会議室

（1）報告事項

総務・渉外・学術担当報告（野本常任理事、一色常任理事、長野常任理事）

委員会報告

地域保健の推進に関する委員会（伊藤委員長）・

全国保健所長会研修企画運営委員会（佐藤委員長）

（2）議 題

1）平成 17 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書（案）について

一色渉外担当常任理事より説明があり、5 月の理事会で承認して厚生労働省他に提出予定となった。

2）第 62 回全国保健所長会総会の運営について

野本常任理事より全国保健所長会総会の開催日程と時間割について説明があり了承された。会員協議のテーマについて協議した。

・常任理事会

年 7 回（5, 6, 7, 9, 11, 2, 3 月）定期的に第 3 火曜日・に（財）日本公衆衛生協会会議室において開催した。主な協議事項は、「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の最終取りまとめと、総会の運営方法及び理事会より一任された事項に関する検討である。また、随時厚生労働省の担当課長及び担当者との地域保健の動向について意見交換を行った。

・委員会活動報告

【地域保健の推進に関する委員会】

【部 会】

・健康日本 21 部会 9 名（部会長：島根県隠岐保健所 岸本所長）

・健康危機管理部会 6名(部会長：兵庫県加古川保健所 高岡所長)

1. 第1回委員会

日時：平成15年5月19日(月)15:00~17:00

場所：日本公衆衛生協会3階会議室

議題：(1)今年度の部会構成及び活動計画について

健康日本21部会「新医師臨床研修制度への対応について」

健康危機管理部会「保健所における感染症対策について」

2. 第2回委員会

日時：平成15年8月29日(木)13:00~20:30

平成15年8月30日(金)9:00~17:00

場所：福岡市都久志会館

議題：1)新医師臨床研修制度への対応について

2)保健所における感染症対策について

(1)全体会議

1)保健所における医師臨床研修について

2)全国保健所長会総会会員協議の持ち方について

(2)健康日本21部会

1)保健所における医師臨床研修カリキュラムについて

(3)健康危機管理部会

1)感染症法改正に向けての提言について

2)会員協議の持ち方について

(4)全体会議

1)健康日本21部会での検討結果報告

2)健康危機管理部会での検討結果報告

1)健康危機管理部会

日時：平成15年6月17日(火)9:30~12:00

場所：日本公衆衛生協会3階会議室

議題：部会の今後の活動について

2)

日時：平成15年11月25日(水)10:00-12:00

場所：日本公衆衛生協会3階会議室

議題：「小・中学校における結核検診について」アンケート結果について

3)

日時：平成16年2月16日(月)16:00~18:00

場所：日本公衆衛生協会3階会議室

議題：アンケートのまとめについて

【報告書】

「SARS感染台湾人医師に係る関係保健所長の対応」の報告書を平成15年8月に発行した。

平成15年度の委員会活動で行われた「小・中学校における結核検診について」のアンケート調査を行った。

【全国保健所長会研修企画運営委員会】

1. 第1回委員会

日時：平成15年12月2日(火)

場 所：(財)日本公衆衛生協会・3階会議室

話 題；(1)平成15年度全国保健所長会研修会の運営について
(2)その他

2. 第2回委員会

日 時：平成16年2月17日(火)

場 所：(財)日本公衆衛生協会・3階会議室

議 題：(1)平成15年度研修会の総括について
(2)アンケートの集計について
(3)その他

【研修会】

日 時：平成16年1月29日(木)～30日(金)

場 所：東京都健康づくり推進センター

講 演：(1)最近の地域保健行政の動向について
(2)福祉、水道、衛生行政の中で学んできたこと、考えること
(3)組織・人事管理～所員の“本気”を引き出すマネジメント～
(4)医療事故の発生要因と対策～看護のヒヤリハット1万事例の分析から『注射エラー』と『転倒・転落』を例にして
(5)これからの地域保健と地域精神保健～何のための地域保健か、誰のための地域保健か～

参加者：90名

【組織と運営に関する検討委員会】

「組織と運営に関する委員会」は、保健所長会組織の活性化を図るため、総会への参加者を代議員から会員へと拡大されたことに伴い、より効率的かつ効果的な運営を図っていくために、平成15年11月25日に発足した。地域ブロック・部会及び常任理事・理事・代議員のバランスを加味しながら12名の委員で構成し、平成15年度中に2回開催した。

第1回委員会 日時：平成16年2月18日(水)13:00～17:00

場所：東京厚生年金会館

報告事項1. 全国保健所長会「組織と運営に関する検討委員会」設置の経緯について

協議議題1. 所長会組織と運営の在り方について

2. 今後の予定について

第2回委員会

日時：平成16年3月17日10:00～14:00

場所：日本公衆衛生協会3階会議室

議題：アンケートのまとめについて

内容については第1回、第2回会ということで形式に拘わらず、代議陰性のあり方を中心に自由に討議した。今後は9月の平成16年第2回の理事会を目処に組織と運営の在り方について提言をまとめる予定である。

調査研究

(財)日本公衆衛生協会より次の委託研究を行った。

- 1 新医師臨床研修「地域保健・医療」の効果的な研修の在り方に関する研究
- 2 医療機関への立入検査と保健所機能に関する調査研究
- 3 精神保健福祉法改正に伴う保健所の対応について
- 4 地域保健と職域保健の連携に関する保健所の役割について

- 5 児童虐待予防対策における保健所の役割に関する研究
- 6 地域における糖尿病対策連携システム構築のための保健所の役割調査研究
- 7 女性の健康づくり支援事業（地域ネットワークの構築）
- 8 国民健康保険事業と連携・協働した地域保健推進に関する取り組み
- 9 国際生活機能分類を用いた地域リハビリテーションの評価に関する研究
- 10 温泉を活用した健康づくりのための環境整備事業
- 11 障害者歯科保健の推進を目的とする環境整備
- 12 軽度認知機能障害高齢者の早期発見に係る保健所の企画・調整機能
- 13 転倒予防教室における介入研究
- 14 公共施設などにおける喫煙・分煙推進力策に関する研究
- 15 教育委員会・市民とともに考える思春期教育のあり方・進め方に関する研究
- 16 小型球形ウイルス（SRSV）による食中毒等の防止に関する研究
- 17 桐生保健医療圏における薬物乱用防止ネットワーク構築
- 18 保健所における健康危機管理情報システムの構築に関する研究
- 19 保健所機能評価に関する研究

・保健所行政の施策及び予算に関する要望活動

平成 15 年 月 日厚生労働省及び環境省に対し「平成 15 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書」を提出した。（資料 2 参照）

・会員名簿

平成 15 年 7 月現在の全国保健所長会会員名簿を作成し配布した。

・資料配付

1. 第 60 回全国保健所長会総会議事録
2. 平成 14 年度事業報告及び収支決算書
平成 15 年度補正予算書
平成 16 年度事業計画及び収支予算書
3. 平成 16 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書

全国保健所長会長表彰（第 49 回）受賞者 60 名